

あなたの「やってみたい」を応援します!!

ゆめこらぼ通信

第40号
平成27年
12月1日
(隔月発行)

発行：西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ 〒188-0012 東京都西東京市南町5-6-18 イングビル1階

「ひまわりプロジェクト DE OIL 2015」完了!

10月26日(月)から29日(木)まで締めくくりとなる搾油作業が行われ、ひまわりプロジェクト DE OIL 2015が完了しました。毎年、市民から参加者を募り、種まきから秋の収穫・搾油体験まで、半年間でひまわりを育てながら食と資源循環について学べる内容で実施しています。8月には「ひまわり迷路」が一般公開され、大人気のイベントとなっています。平成21年に西東京市と東大が共同で、食や資源循環についての意識啓発を図る目的で始め、平成23年からは、それまでの参加者が「ひまわりプロジェクト」という団体をつくり、事業の運営に係っています。団体代表を務める齋藤偉章(ひであき)さんは「種まきや草むしりなどの作業も含めて、みんなで楽しめるプロジェクトにしていきたいです」と話していました。

「ひまわり迷路の受付係をしたい!」というお子さんの強い希望で参加している親子も。様々な人が一緒に学び楽しめる場として、今後も多くの人に親しまれていくと良いですね。

一部の小学生も参加し、種まきから油搾りまで体験します。

6月

【種まき】一人20メートルずつ種まき。鳥に芽を抜かれないよう防鳥ネットをかけて保護。



【講義】農場見学や作物に関する学習など。半年間で2回行われる講義で理解を深めていきます。



7月

【除草】子どもと一緒に草むしり!手間をかけた分、愛着も湧き、元気に育ちます。ロープで形作り、間引き・補植して徐々に迷路が出来ていきます!



8月

【ひまわり迷路】プロジェクトのクライマックス!来場者は過去最高の8,173名という人気。暑い時期でも子どもたちは元気に走り、大人もちょっとドキドキしながら迷路に挑戦しています。



9月

【収穫】花卉が散って茶色くなったひまわりの花から、種を収穫。どれくらいとれるかな?



オレイン酸たっぷりの油が取れました!毎年、用途やレシピを工夫しています。



10月

【搾油】2500本のひまわりから獲れた種は82kg!16.8Lの油が搾られました!



手作業・風の力で種以外のごみを取り除きます。



エコプラザにある搾油機で「ぎゅ〜」と搾った油は瓶に詰めて、参加者に配られます。



(ままペンシル・廣田 亜希子氏記)

◆◆登録団体活動紹介◆◆



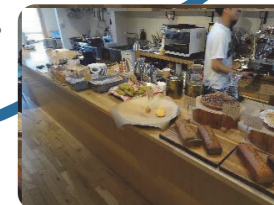
まちにわ ひばりが丘 ひばりテラス 118 開設(オープニングイベント)



盛大な鏡開き

11月14日、以前はひばりが丘団地と呼ばれていた建物が生まれ変わりました。「ひばりテラス 118」は元々あった公団住宅の118号棟をリノベーションし、再開発された従前のひばりが丘団地エリアのマンション住民を対象に開設したコミュニティスペースです。部屋を利用できるだけでなく、カフェ、カーシェアや共同菜園などがありとても過ごしやすいセンターです。

まちにわ ひばりが丘はコミュニティ形成やまちづくりを目的にデベロッパーとUR都市機構が設立した組織。住民と一緒にコミュニティを作っていく「エリアマネジメント」という取り組みを行っています。『アエル』という季刊紙を発行したり、新規入居者を対象としたパーティーや交流イベント「green drinks Hibarigaoka」などイベントの企画もしています。単にマンションを売って終わりではなく、継続的に地域の連携を強化することが目的となっており、ゆくゆくは完全に住民だけで運営をするということでした。現在ボランティアとして「まちにわ師」を募集しています。ひばりが丘在住の方はいかがでしょう。



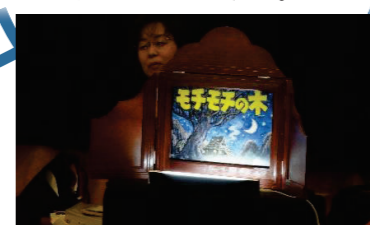
カフェのメニューも素材にこだわってます



はとぼっぽ こころがあたたかくなる紙芝居

11月21日、中央図書館にて紙芝居の会が開かれました。おはなしコーナーに集まったたくさんのお子さん。中央図書館で開催するのは一年に一回ですので、偶然居合わせた子たちはラッキーでした。紙芝居が始まる前にお人形のくまさんが登場。頑張っておでかけする姿に子ども達は興味津々。最初の紙芝居は「おおきになりたいな」。大きくなりたい女の子がおひさまにお願いするといろんな食べ物が出てきます。好き嫌いしないで食べられるかな?「ちいさなきかんしゃ」はおおきい機関車に負けないで頑張るおはなし。からかわれても一生懸命です。次は昔話のきつねのごろざえもんが病気のおじいさんの願いをかなえるために変身する「にじになったきつね」。「どんぐりぼとん」はお母さんの木から離れたぼうやが虫や鳥に次々と狙われる、大人にとっては世知辛く見えるお話でした。最後のおはなしは皆おなじみの「モチモチの木」でした。

紙芝居だけではなく、合間合間に皆で体を動かすので飽きることもありません。素敵なおはなしばかりで子ども達は真剣に聴いていました。夏休みには戦争の紙芝居もしているのでは是非聴きにきてほしいですね。



◆◆登録団体活動紹介◆◆

**NPO 法人世界の子どもたちにセーターを送る会
小さな展示会**

NPO 法人世界の子どもたちに暖かいセーターを送る会（以下送る会）は、10月10日（火）から29日（木）まで芝久保公民館のロビーを活用した「ちいさな展示会」でセーターと活動の展示を行いました。

送る会は、家庭で眠っている毛糸を使い2～5歳の子どものセーターを編んで、戦争や動乱、地震などの天災で寒さに震えている子どもたちに送る活動を続けています。昨年度外国や東北被災地に367着、団体創設以来2,400着のセーターを送付しました。東日本大震災以降は、被災地陸前高田市や宮古市と繋がりを作り交流を続けています。43名の会員とその他多数のサポーターに支えられて活動が続いています。

送る会は毎年、芝久保公民館の「ちいさな展示会」事業を活用して展示等を行っており、地元の反応も良く、新たなボランティアと出会う機会にもなっています。展示会に合わせてロビーを利用する大人や子どもも対象に編み物の講習を行ったこともありました。芝久保公民館に入ると、トレードマークのハート模様の可愛い暖かそうなセーターが目に入ってきます。ロビー利用者もおのずと笑顔に・・・



芝久保公民館長も一緒に。中央は代表の小林さん



トレードマークのハートがついたセーターたち



メンバーによるセッティングも手際よく完了！

**西東京シネマ倶楽部
第14回西東京市民映画祭**

毎年恒例の西東京市民映画祭が11月21日（土）に開催されました。年々盛り上がりを見せ、今までに入選した中でメジャーデビューする人もおり、存在感が増しています。今年で14回目となり12作品が入選し、その場で市民審査員によってグランプリが選ばれました。入選作品の上映後には多摩六都フェアの映画製作ワークショップで制作された福山功起監督指導の「あの惑星（ほし）の名は」も上映されました。

選考に難航したのか表彰式は予定の時間を大幅に過ぎて始まり高岡尚司監督の「虹の麓まで」が最優秀作品賞を、中泉裕矢監督の「強いひと」が観客グランプリを受賞しました。全作品について審査委員長の篠原哲雄監督や映画評論家の野村正昭さんから丁寧なコメントがあり、上位3作が僅差だったことや突破力が見られる作品を目指してほしいとの話がありました。主催の西東京シネマ倶楽部は、映画祭の開催のほか、映画の上映会や市民名画座、コマーシャル製作や地元情報の発信サイト「西東京インターネットTV」も運営しています。

「西東京市民映画祭は多くの協力で継続され、映画をみる側だけでなく作る人にも育ててほしいという思いで今後も皆とやっていきたいので応援してください」と宍倉悠子実行委員長



審査委員による最優秀作品賞「虹の麓まで」の受賞者たち



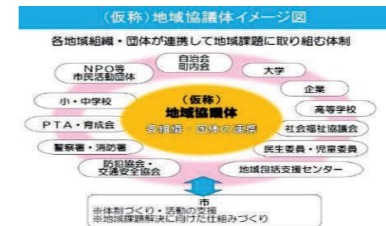
**地域文化活動サロン 地域デビューシリーズ第4弾
まちめぐり～地域の活動現場を楽しく見て歩く旅～**

10月10日（土）西東京市内の市民活動の拠点を楽しみながら巡るツアーを開催しました。コースは田無駅北口→旧東大演習林のクスノキ→NPO法人ボルネオ・ワンダーランド「イバル・ファンデーション」→オープンガーデン小山田邸→NPO法人ポートハウス年輪（昼食）→環境まちづくりNPOエコメ西東京→おはなし aqua→ゆめこらぼまでと盛りだくさんでしたが、参加者から地域活動の現場を見ることが出来て興味深かったという意見が多く聞かれました。市民活動団体側からも熱心に聞いてもらい感謝され、好評でした。



**「住民のゆるやかなつながり」から始まる
市民による元気なまちづくり!!
～いよいよ設立間近! (仮称)地域協議体**

「(仮称)地域協議体」・・・これは住民の住民による住民のための共助の自治組織です。住民の皆さんや地域の活動団体がゆるやかに連携し、協力し合う組織で、地域情報を共有しながら”元気な地域”づくりを目指していくものです。市内を4つの地域に分けた内の西武新宿線の南側（南町・向台町・新町・柳沢・東伏見）を南部地域とし、平成28年2月に市内第1号の(仮称)地域協議体誕生に向けて準備を進めています。ぜひ沢山の団体さんのご参加をお待ちしています。お気軽に西東京市協働コミュニティ課まで、お問い合わせください。【直通 TEL 042-438-2021】



新たな登録団体<本年9月～10月>

- ◆西東京けやきの会
日本の踊り、世界の踊りを広く市民と共に楽しく、健康を目的として活動しています。
- ◆こまどりの会
平成27年度こまどり保育園卒園式対策委員会
- ◆西東京市なぎなた連盟
連盟はなぎなたを推奨し、なぎなたを通して青少年の育成につとめ体位向上と明朗優雅な精神を陶冶し、併せて会員相互の親睦を図ることを目的とする。
<平成27年10月末現在で136団体になりました>

**農業体験講座 地域デビューシリーズ第5弾1,2回講座
「農のあるライフスタイルを考える」**

- ◆第1回 日時：10月24日（土）午前10時～正午
演題「農ある暮らしで地域に関わる」
講師 若尾健太郎氏、矢ヶ崎耕一氏、講座終了後、サツマイモの収穫体験
- ◆第2回 日時：11月7日（土）午前10時～正午
演題「自分のスキルを活かして農との関わりあい」
講師 江藤梢氏、講座終了後、大根の収穫体験
第1回、第2回を通して農との関わりあい方を考えるヒントとなる楽しい講座でした。



- ◆第3回お父さんお帰りのパーティー＆ようこそゆめこらぼミディ《参加者募集中》
- ◆第7回NPO市民フェスティバル参加団体決定

■第3回お父さんお帰りのパーティー＆ようこそ！ゆめこらぼミディ《参加者募集中》
だれもが地域で充実した時間を過ごすための「情報」が一堂に集まるNPO市民フェスティバル！～見学ツアーに参加して、あなたの地域デビューのきっかけをつかみませんか。

日時：1月24日（日）午後1時30分～3時45分
集合場所：ゆめこらぼ
申込はゆめこらぼへ

■第7回NPO市民フェスティバル参加団体決定
開催日時：1月23日（土）～1月24日（日）
午前10時30分～午後3時30分
場所：アスタ2Fセンターコート

フェスティバルには、パネル展示・ステージパフォーマンス・チラシ展示のすべてを含め、全体で63団体の参加があり、日頃の市民活動を紹介します。西東京市の活動を知る絶好の機会です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

西東京市 市民協働推進センター ゆめこらぼ
〒188-0012
西東京市南町5-6-18 イングビル1階
tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951
E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
http://www.yumecollabo.jp/
ゆめこらぼ
モバイルページ
開館時間 午前10時～午後7時
休館日 毎週日曜日